しまねのたどん新聞

高まつ小学校　二年一組　寺西晴

わたしは、小学校の町たんけんで、丸ヨしょうてんの工場へ行きました。そこは、たどんを作る工場でした。

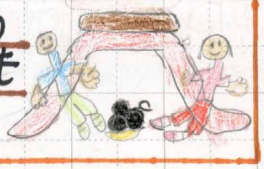
たどんって知ってる？

ねんりょうとんや　そうごうねんりょう　丸ヨ商店

しまね たどんせいぞうこうじょう

たどん。てなあに

- すみをかためたもので、ほりごたつに入れて、へやをあたためる。
- しまねけんだけで作っている。今は二つの会社の工場だけ！
- しょうしゃうもざいとしてもつかえる。



たどんの作り方

①木のかわでできたすみを石うすでひく。
②でんぷんのりと水をくわえる。
③きかいにながしこみ、丸くする。
④トレイにならべる。
⑤四十日間かわかす。
⑥十キログラムずつふくろに入れる。

インタビュー

たどん工場工場長すたにさん

①いつから工場があるんですか？
●八十年ぐらい前からあります。
②一日にどのくらい作りますか？
●一日に三千こ、百ふくろぐらい作ります。
③たどんのいいところは何ですか？
●体のしんまであたたかくして、さめづらく、長もちするところです。買って見て！

まもりぬく しまねのたどん いつまでも

じっさいの大きさ
やく8センチ

かんそう

はじめ、たどんは、たべものかと思ったけど、「すみのかたまり」と聞いてびっくりしました。気になったので、もう一ど工場へ行ってお話を聞きました。たどんがなくならないように、みんなでつかっていきたいです。

じっけんコーナー

①たどんをおとしたらどうなる？
●よいたどんは、おとしてもわれません。

②たどんの上にのったらどうなる？
●よいたどんは、上にのってもわれません。

③二つのたどんをぶつけるとどうなる？
●よいたどんは、高い音がして、わるいたどんはひくい音がします。